

「入試の3割は〇〇問題」という問題。

大きく”傾向”が変化しつつある山形県入試 ポイントはどこに…!?

サマー特訓
講座

① 応用問題が解けない！



↓このチェックリストを見てください。これは苦手！というものに○をつけてみましょう。

【英語】英作文が苦手！	【社会】世界情勢や経済についての知識をもとに、記述するのが苦手！
【英語】英語で書いてある問題に英語で答えるのが苦手！	【数学】三角錐など、立体の体積や面積をある条件のもとで計算するのが苦手！
【英語】「自分の考え」を英語で書くのが苦手！	【数学】文章問題・二元一次方程式が苦手！
【国語】古文を読み、内容をまとめて記述するのが苦手！	【数学】二元一次方程式と関数の融合問題が苦手！
【国語】文法／他動詞に関する問題が苦手！	【理科】電磁誘導の特徴をまとめるのが苦手！
【国語】長文を読み、決められた条件で内容をまとめて記述するのが苦手！	【理科】混合物中に含まれる金属の質量計算が苦手！
【社会】生産額、販売額のデータから分かることを記述するのが苦手！	【理科】凸レンズと像の計算問題が苦手！ 物理きらいきらいきらいきらいきらい…
【社会】人口に占める有権者の割合について、データからまとめて論述するのが苦手！	最近の全国入試で出題され、 <u>正答率が低かった</u> 応用問題の例です。

■ トップ高である山形東高校や、南高校・西高校に合格したい生徒は、これらの「応用問題」がいかに少しでも多く解けるかが超重要です。

■ もちろん、それ以外の高校を受験する場合でも、応用問題が合否を左右するのは間違いありません。

■ 厳しいようですが、現実をお伝えすると、これらの「応用問題」はどんどん増加する傾向にあるのです。

そのためには、上のチェックリストにあるような「応用問題」を、今から解いて練習しておく必要があるのです。

入試には、定期試験のような甘さ（ワークと同じ問題が出る、など）はありません。

② そもそも山形県入試には”予選”がある

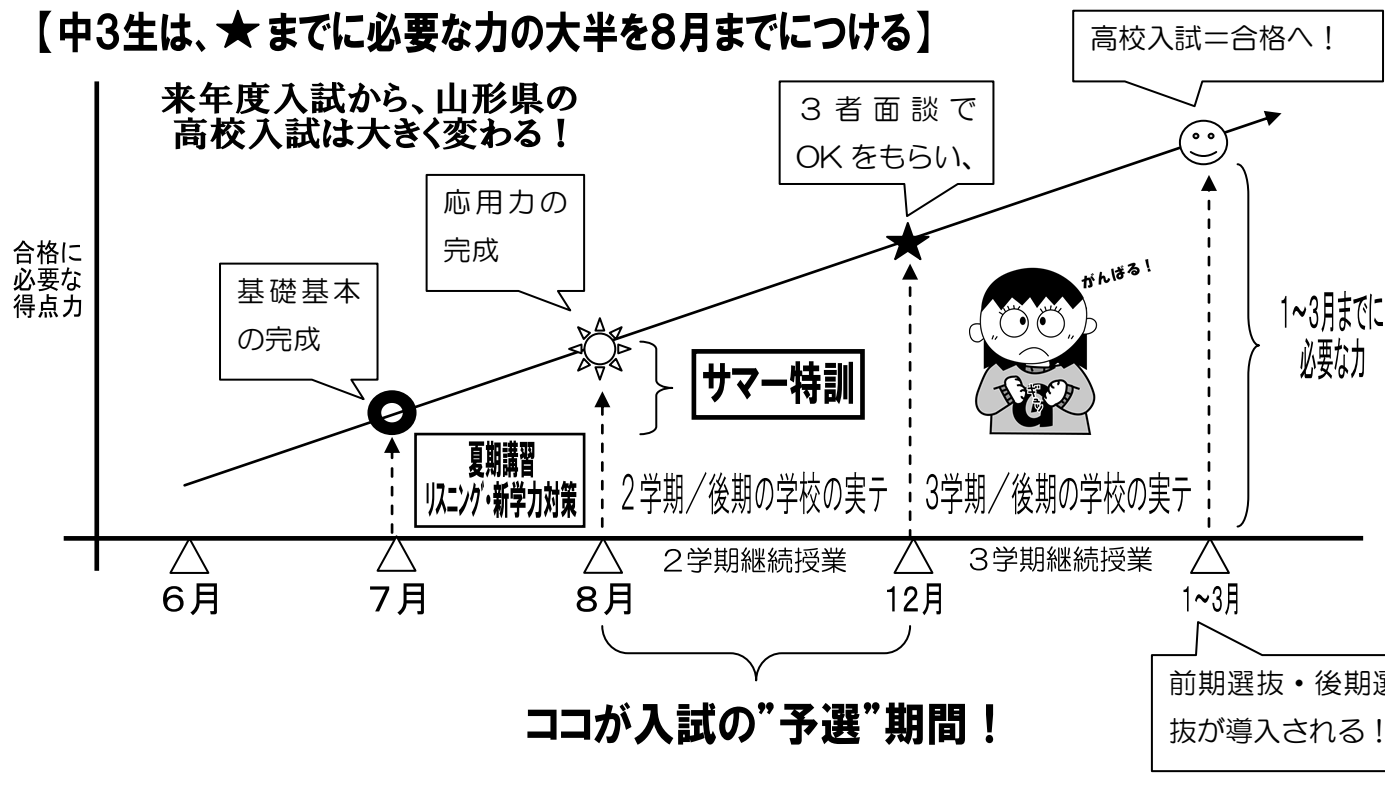
山形県入試には「予選」があります。

それは、「2学期の実力（学力、実力）テスト」です。

これらのテストは、11～12月に各中学校で行われる「3者面談」の資料になり、

3者面談で「入りたい高校を受けさせてもらえるかどうか」が決まるのです。

【中3生は、★までに必要な力の大半を8月までにつける】



③ だからサマー。

ライバルは「もっと」やっている。応用問題は、進学会の先生におまかせください。

夏休みに、プラスアルファで「X時間」勉強した人：Aさんと、していない人：Bさん。

合格に近いのはAさんかBさんか。もうお分かりですね。

「中学校の学校行事、始業式日程により、当初の予定から変更になっております。ご了承ください」

《進学会の夏期講習・サマー特訓》継続生の皆さんは、別途申込みの必要はございません / 個別指導版もあります

実施会場・学年	授業日	授業時間	ご費用(税込)
山形本部・中3対象	8～9月の3日間 8/17(日)、8/23(日)、 8/31(日)	10:00～16:30 (85分×4講) ※ごはん休憩&バトあり!	正規費用 36,300円 夏期講習と合わせての受講 →34,100円

【2021～2025年高校入試】山形東・合格者累計の **174名** の授業力にご期待ください!

個別指導生、オンライン受講生、
講習生の皆さんでも受講できます。
お電話にてお申込み頂けます。

SHIN
GAKU
KAI

東北大進学会

山形本部 事務局 (山形市本町1-2-19)
TEL023-624-3544